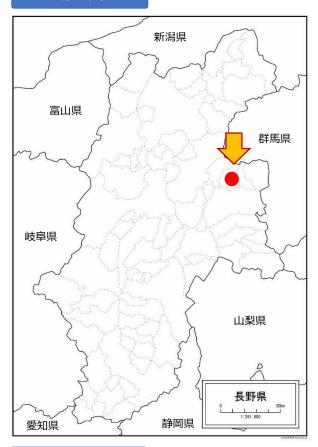
小諸市(こもろし)

場所



基本情報

R6.5.1現在

■人口:40,645人 ■世帯数:19,511世帯

■面積:98.55km (人口密度 425人/km)

■主な地域内の移動手段:

自家用車、バス、デマンドタクシー

特徴

地理・交通

鉄道:東京から約90分。

車:高速道路利用で、東京から約180分。

気候

▶ 国内でも屈指の晴天率を誇るため、年間降水量が少なく「カラッと」した 清々しい気候です。

名 物

▶ 果物の栽培が盛んで、ふるさと納税の返礼品としても大人気の「浅間水蜜桃」、近年はワイン用ぶどうの栽培も増えています!

▶ 浅間山の登山口があり、山好きが集まる地域です。

PRポイント

▶ 交通の便の良さから、首都圏への通勤も可能なエリアです!軽井沢にも近くショッピングも楽しめます!

- ▶ 市内に新しいお店が増えてきました。家族でも単身でも楽しめます!
- ▶ 田舎過ぎず、都会過ぎず、都心にもアクセスが良く丁度いいです!

企業誘致の取組

起業・移転 支援制度

- > 空き店舗等活用事業補助金
- ▶ 小諸市工場等立地促進補助金
- ▶ サテライトオフィス等整備事業(補助金)

【小諸市役所 商工観光課】

連絡先

電話: 0267-22-1700

E-mail: kurasu@city.komoro.nagano.jp



小諸市の場所

○アクセス (新大阪駅まで)

▶ 電車

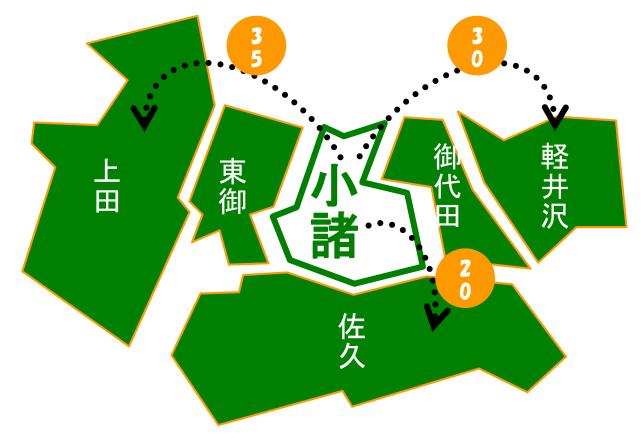
東京経由 : 約4時間45分

名古屋経由:約6時間30分

▶車

約6時間程度





周りの地域には、軽井沢、佐久、上田などがあります。

●の中は、車での移動時間です。(分単位)

年	総人口(1/1現在)	人口増減	自然増減数	社会増減数
2023	40,645	▲ 98	▲387	289
2022	40,645	▲143	▲310	167
2021	41,013	▲225	▲241	16
2020	41,381	▲241	▲259	18
2019	41,625	▲244	▲244	0
2018	41,802	▲177	▲207	30
2017	42,105	▲303	▲225	▲78
2016	42,462	▲357	▲221	▲136

地理・交通

鉄道:東京から約90分。

車:高速道路利用で、東京から約180分。

気候

▶ 国内でも屈指の晴天率を誇るため、年間降水量が少なく「カラッと」した 清々しい気候です。

名 物

- ▶ 果物の栽培が盛んで、ふるさと納税の返礼品としても大人気の「浅間水蜜桃」、近年はワイン用ぶどうの栽培も増えています!
- ▶ 浅間山の登山口があり、山好きが集まる地域です。

PRポイント

- ▶ 交通の便の良さから、首都圏への通勤も可能なエリアです!軽井沢にも近くショッピングも楽しめます!
- ▶ 市内に新しいお店が増えてきました。家族でも単身でも楽しめます!
- ▶ 田舎過ぎず、都会過ぎず、都心にもアクセスが良く丁度いいです!

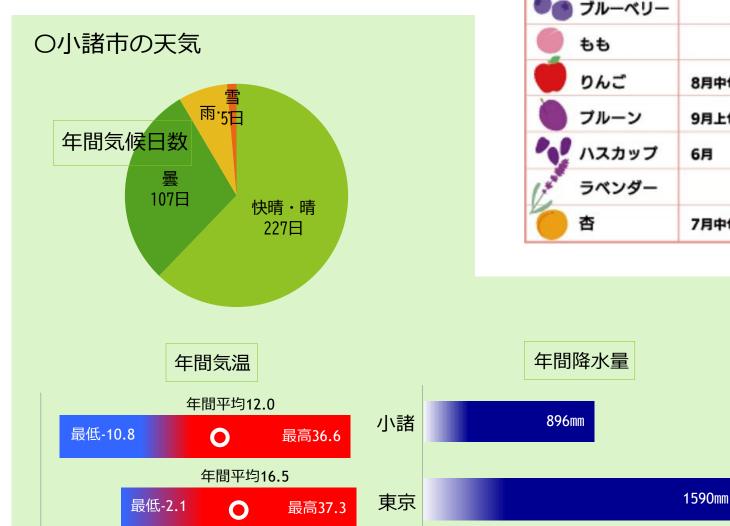
住みよさランキング(東洋経済新報社)

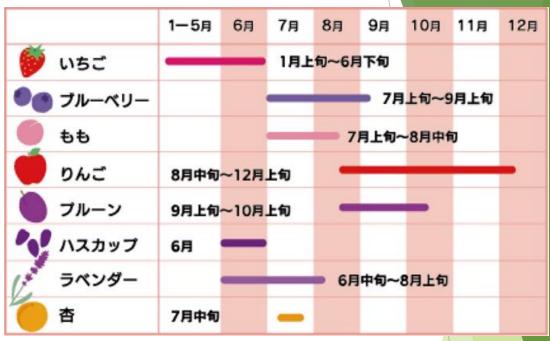
全国812市区中

26位 (2024年)

※2023年-25位 2022年-33位、2021年-171位、 2020年-84位、2019年-101位、 2018年-430位、2017年-406位

※「安心度」、「利便度」、 「快適度」、「富裕度」の 4つの指標で評価





参考

- ・小諸市の日照時間2,209時間
- ・大阪市の日照時間 2,027時間

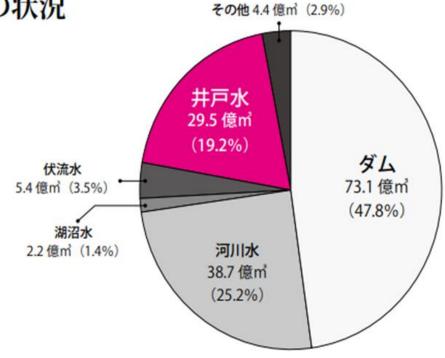
※参照

https://house.ocn.ne.jp/to shi/nisshou/27/

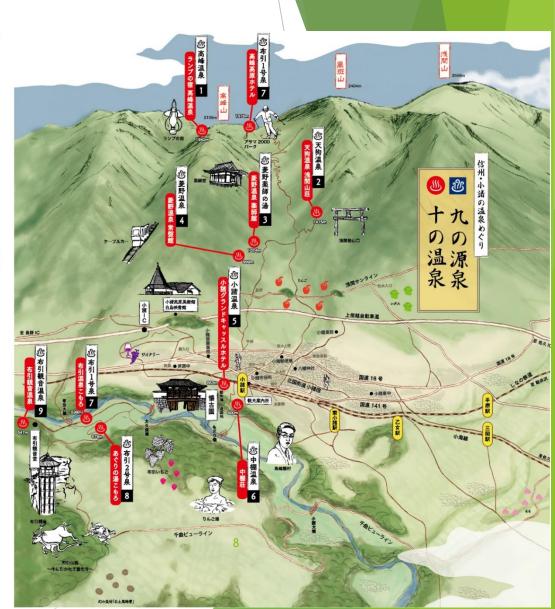
日本の水道水源の状況

水道水源の種別 (平成 27 年度)

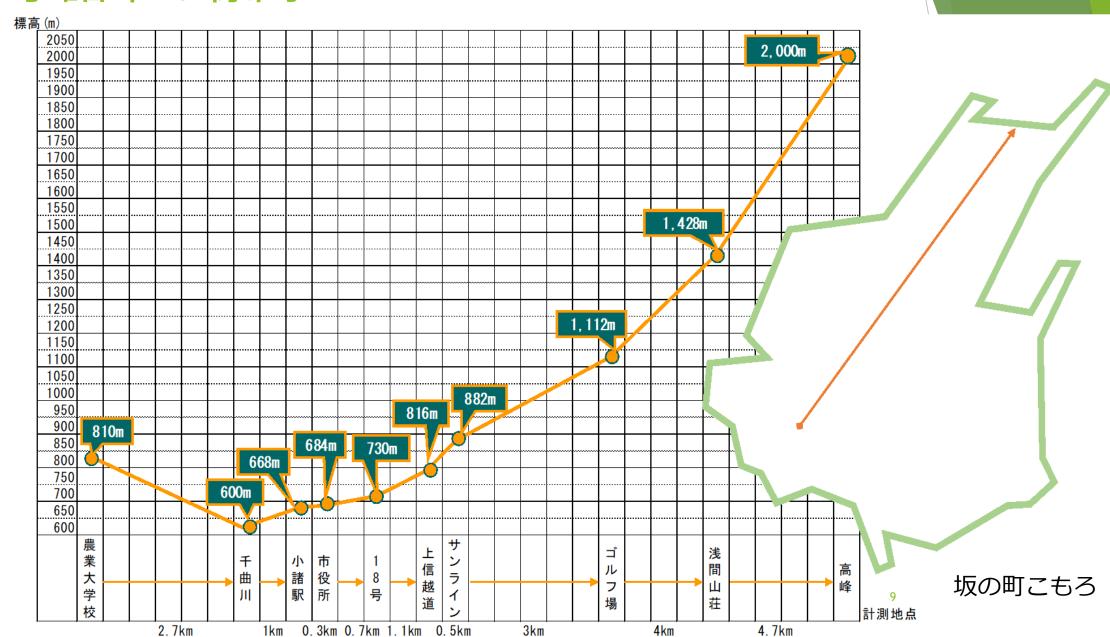
右の円グラフのとおり、井戸水のようにり、井戸水のように地下水を水源としている割合は約2割で、小諸市のように、一つのまちすべてち地下水で賄う自治体は、大変希少です。



○20以上の水源を有する水に恵まれたまち○水源は全て「湧水」または「深井戸」○天然のミネラルウォーター(豊富やカルシム・マグネシウムを含む)○硬度238mg/ℓ【硬水】~30mg/ℓ【軟水】○山々が育む自然の恵み



小諸市の標高



小諸市の自慢

- お酒の施設が豊富にある日本酒1軒 ワイナリー6軒 ウイスキー蒸留所1軒
- 古き良き城下町が残っている駅が昔のお城の敷地に建っています。旧北国街道が通っており、風情を感じられるお店が多いです。

▶ 新規出店が多い 5年間で50店の新規出店があります。中には移住者が作ったお店も!

駅前の新規出店(直近5年程度)

歴史的な建物が残る旧北国街道沿いを中心に、移住者や民間事業者の進出が増加。 特に町屋を改修・活用した店舗が多くみられる。

